

まち・ひと・しごと創生

越谷市総合戦略

～愛着と誇りをもてるまち「こしがや」を目指して～

進捗状況報告書

【令和元年度】

令和 2 年 11 月

越 谷 市

目 次

1	総合戦略進捗状況報告について	1
2	総合戦略の進捗状況	3
	(1) 基本目標1 安定した雇用を創出し、農業・工業・商業の均衡 のとれた職住近接のまちをつくる	3
	(2) 基本目標2 越谷の魅力を全国に発信し、人を呼び込む	6
	(3) 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	8
	(4) 基本目標4 安全、安心、快適に住める地域をつくる	11
3	令和元年度の総括	13

1 総合戦略進捗状況報告について

(1) 目的

本報告書は、「ひとつの目安として、令和 42（2060）年に約 29 万 7 千人の人口を維持することを目指す」としている、「まち・ひと・しごと創生越谷市人口ビジョン（以下「人口ビジョン」という。）」の実現に向けて、平成 28 年 3 月に計画期間を平成 27 年度から令和元年度までとして策定した「まち・ひと・しごと創生越谷市総合戦略（以下「総合戦略」という。）」で掲げている施策や事業の進捗状況を把握し、検証することを目的としています。なお、総合戦略については、第 4 次総合振興計画後期基本計画との期間の整合を図るため計画期間を 1 年延長し、令和 2 年度までとしています。これに伴い、指標の目標年度も令和 2 年度としておりますが、目標値について、総合振興計画と同様の指標は、総合振興計画の令和 2 年度の目標値を、総合戦略独自の指標は、令和元年度の値と同じものを用いております。

(2) 総合戦略の進行管理について

総合戦略では、一定の政策分野ごとの「基本目標」、さらに基本目標ごとに実施すべき施策を「具体的施策」として位置づけ、それぞれの内容に沿って目標値を設定しています。この報告書では、これらを目安としてそれぞれの進捗率等を記載しています。また、総合戦略で掲げている「今後検討していく施策」については、その検討状況等を記載しています。

① 基本目標

「基本目標」では、4 つの基本目標に沿って、6 つの数値目標を掲げており、目標値に対する令和元年度の進捗率を記載しています。

② 具体的施策

「具体的施策」では、13 の具体的施策に沿って、33 の重要業績評価指標（以下「K P I」という。）を掲げている、目標値に対する令和元年度の進捗状況を記載しています。なお、次の事業については、既に事業が終了していることから対象外としています。

- ・基本目標 1 のうち「展示会出展件数、新たな企業連携に向けた件数」、「企業立地件数」
- ・基本目標 2 のうち「新たな都市型観光を確立するために実施するモニターツアー参加者」
- ・基本目標 3 のうち「保育年間カリキュラムにおける年間遊具使用保育時間」

③ 今後検討していく施策

「今後検討していく施策」では、4つの基本目標に沿って掲げている、15の施策について、令和元年度の検討状況等を記載しています。

(3) 報告書の対象年度

この報告書では、総合戦略の計画期間（平成27（2015）年度～令和2（2020）年度）のうち、令和元年度の実績を示しています。

(4) 総合戦略の進捗状況

① 進捗率の算出方法

進捗率は、各数値目標やKPIが計画期間内にどのくらい進捗が図れたのかを分かりやすく示すため、次のとおり算出しています。

【算出式】

$$0\% \leq \left(\frac{(\text{当該年度実績値} - \text{基準年度実績値(H26)})}{(\text{目標値 R2} - \text{基準年度実績値(H26)})} \times 100 \right) \leq 100\%$$

(下限)

この算出方法は、目標値（令和2年）までの出発点を基準年度現況値（平成26年）とし、進捗率が0%からのスタートとなるため、各指標の成果を明確に示すことができます。

【算出方法】

$$\text{進捗率} = \frac{60(\text{当該年度実績値}) - 60 \text{ 基準年度実績値(H26)}}{120(\text{目標値(R2)}) - 60 \text{ 基準年度実績値(H26)}} \times 100 = 0\%$$

★H26から全く設置数が増えない状況なので、進捗率は0%となる

(例) ある施設の市内に設置する事業（どれだけ増やすか）に例えます

基準年度現況値(H26)…60か所 設置 済み	➡	当該年度(R2)現況値
目標値(R2) …120か所 の設置 をめざす		…60か所

② 「進捗状況」

KPIには、数値として表れるまでに期間を要するものもあることから、進捗率だけでなく、現在の進捗状況を記載しています。

2 総合戦略の進捗状況

(1) 基本目標1：安定した雇用を創出し、農業・工業・商業の均衡のとれた職住近接のまちをつくる

考え方：首都近郊という地理的優位性を活かし、農業・商工業の活性化を図るとともに、新たな雇用を創出し、賑わいと活力のある職住近接のまちを目指す

●基本目標における数値目標

数値目標	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績(令和元年度)	
				実績値	進捗率 (%)
市内事業所従業者数 ※1	人	11万6,916	12万	[11万758]	—
市内総生産額	百万円	778,776	864,317	834,569	65.2

※1 令和元年度経済センサス「基礎調査」は令和2年12月以降に公表予定のため、平成28年度の基準値を参考値として掲載。(参照データである「経済センサス」は概ね3年ごとの調査であり、平成28年度の実績値が現時点で最新のものとなる。また、平成26年度の基準値は経済センサス「基礎調査」の値であり、国・地方公共団体の従業者数が含まれているが、平成28年度の実績値は経済センサス「活動調査」の値のため、国・地方公共団体の従業者数は含まれていない。)

●具体的施策の重要業績評価指標(KPI)

《施策①》地域社会を支える持続性のある産業を育成し、活性化を図る

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
経営革新計画の承認件数 (平成23年度からの累計)	件	28	110	99	86.6	計画通り
創業を支援した件数	件	—	250	123	49.2	計画通り
事業者交流イベントの参加団体数 (平成27年度からの累計)	件	27	250	196	75.8	計画通り
市内駅前商店街の歩行者通行量	人	1万9,536	2万1,600	2万7,357	100.0	計画通り

《施策②》 持続的に農業が行われる環境をつくる

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (令和 2 年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
農産物直売所における 地場農産物の売上高 (平成 17 年度からの累計)	万円	11 億 8,967	23 億	25 億 378	100.0	計画通り
市内観光農園の来園者数 (平成 23 年度からの累計)	人	14 万 7,794	62 万 7,000	58 万 7,413	91.7	計画通り
新規就農希望者(研修者)	人	—	4	3	75.0	計画通り

《施策③》 雇用対策の充実を図る

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (令和 2 年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
シルバー人材センター 就業者数 (H23 年度からの累計)	人	49 万 2,318	130 万 1,000	116 万 3,175	83.0	計画通り
セミナー等受講者数 (平成 23 年度からの累計)	人	4,423	1 万 642	7,497	49.4	計画通り
若年者等就業支援事業 における年間延べ相談 件数	件	718	750	324	0.0	遅れている

▲進捗が遅れている KPI について

《施策③》「若年者等就業支援事業における年間延べ相談件数」

着実な事業の実施に努めているが、社会的要因として、近年は景気や雇用情勢が良好な時期だったため、就業に関する相談件数が減少傾向にあると考えられる。今後も引き続き、就業相談者の支援に取り組んでいく。

●今後検討していく施策の検討状況

施策	検討状況
道の駅の整備	候補地とした地区について、用地取得や整備における手続き、管理運営を含めた民間活力の導入など、事業化に向けて検討を行った。
新たな流通・工業系土地利用	事業予定区域内の権利者等への合意書の取得に向け、交渉を行っている。
事業者の競争力強化・企業立地に対する支援及び相談体制の強化	こしがや企業応援プラットフォームと連携し、市内企業の経営課題や支援ニーズ等の把握に努めている。

(2) 基本目標2：越谷の魅力在全国に発信し、人を呼び込む

考え方：新たな観光資源の発掘・活用を進め、観光産業の振興を図るとともに、まちの魅力を効果的に発信することで、交流人口の増加を目指す

●基本目標における数値目標

数値目標	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績(令和元年度)	
				実績値	進捗率 (%)
越谷市に対して愛着を感じている市民の割合(「とても愛着がある」「愛着がある」と思う市民の割合)	%	—	50.0	44.6	89.2

●具体的施策の重要業績評価指標(KPI)

《施策①》にぎわいと活力を創出する観光の振興を図る

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
観光客入込数	人	5,293万 5,926	5,800万	6,045万 4,140	100.0	計画通り
市内に立地する駅の 1日平均乗降客数の 合計	人	52万 1,650	58万 7,000	56万 472	59.4	計画通り

《施策②》“こしがや”の情報を積極的に発信する

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
越谷市観光協会 ホームページ アクセス数	件	14万 4,000	18万	17万 5,485	87.5	計画通り
越谷市公式LINE (ライン)アカウント の友だち人数	人	—	7,000	7,859	100.0	計画通り

●今後検討していく施策の検討状況

施策	検討状況
新たな都市型観光の推進	(株)JTB と観光振興に関する包括連携協定を締結し、農業体験等モニターツアーや観光資源調査を実施するとともに、レイクタウンの水辺を活用したイチゴのランニングイベントやビオトープ等でのエコイベントを実施した。
観光基盤の整備	宿泊施設の誘致など観光基盤の整備を促進している。
広域連携における観光施策	埼玉県東南部都市連絡調整会議において、5市1町にある観光資源の現状や課題を研究し、広域観光ガイドブック「SAITAMA (サイタマ) RING (リング) ROUTE (ルート)」および動画を作成し、SNS等で発信することで、更なる周知を行い、外国人観光客の誘引を図った。

(3) 基本目標3：若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

考え方：若い世代の結婚・出産の希望をかなえるために、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行い、ずっと住み続けたいまちを目指す

●基本目標における数値目標

数値目標	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績(令和元年度)	
				実績値	進捗率 (%)
20歳代、30歳代の女性のうち、住み続けたいと思う市民の割合 (市民意識調査「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と思う市民の割合)	%	60.0	65.0	66.6	100.0
合計特殊出生率	—	1.33	1.50	1.26	0.0

●具体的施策の重要業績評価指標 (KPI)

《施策①》地域で子育てを支援する

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
乳幼児等健診受診率	%	94.3	95.0	95.2	100.0	計画通り
子育てサロン利用者 延べ人数 (平成23年度からの累計)	人	25万 5,241	57万 8,600	54万 4,787	89.5	計画通り

《施策②》子どもを育てやすい環境を整える

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
待機児童数 (各年度4月1日)	人	29	0	46	0.0	遅れている
学童保育室施設数	施設	40	49	48	88.9	計画通り

《施策③》生きる力を育む学校教育を進める

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (令和 2 年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
将来の夢や目標を持っている児童の割合 (小学 6 年生)	%	89.3	95.0	87.3	0.0	遅れている
将来の夢や目標を持っている生徒の割合 (中学 3 年生)	%	72.0	80.0	74.7	33.8	遅れている
エアコン設置整備率	%	—	100.0	100.0	100.0	計画通り

《施策④》仕事と生活の調和を推進する

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (令和 2 年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
仕事と家庭生活の両立について何らかの配慮を行っている事業所の割合 (越谷市労働実態調査)	%	64.7	70.0	74.1	100.0	計画通り

▲進捗が遅れている KPI について

《施策②》「待機児童数」

民間による小規模保育事業所等の整備を支援し、定員拡大に取り組んでいるが、女性の就業率向上などによる保育ニーズの高まりから、利用申請者が急増しており、施設の整備等が追いついていないことが影響しているものと考えられる。待機児童の多い低年齢児（1、2 歳児）の受け皿の整備を中心に、待機児童数ゼロの実現に努めていく。

《施策③》「将来の夢や目標を持っている児童の割合（小学 6 年生）」

授業を通じて児童の自己肯定感の高揚が図れるよう努めているが、将来の夢や目標を持たせるまでに至っていない状況にあり、進捗に影響しているものと思われる。そのため、引き続き、授業を核とした全教育活動で自己肯定感の高揚が図れるよう、指導方法の工夫・改善に努めていく。

《施策③》「将来の夢や目標を持っている生徒の割合（中学 3 年生）」

授業を通じて生徒の自己肯定感の高揚が図れるよう努めているが、将来の夢や目標を持たせるまでに至っていない状況にあり、進捗に影響しているものと思われる。そのため、引き続き、授業を核とした全教育活動で自己肯定感の高揚が図れるよう、指導方法の工夫・改善に努めていく。

●今後検討していく施策の検討状況

施策	検討状況
妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援	妊娠期から子育て期に渡るまでの切れ目のないサポートができるよう、妊娠・出産・育児に関する相談や訪問を行うために、子育て世代包括支援センターを設置した。
男女の出逢いの場の創出	埼玉県東南部都市連絡調整会議において、5市1町の住民を対象に、男女の新たな出逢いの場を提供するとともに、当圏域内の住環境・子育て環境の魅力を紹介するバスツアーを開催した。
子育て世帯などを対象とした定住化促進に向けた施策の検討	埼玉県が実施している制度の周知を図り、本市の子育て世帯の定住化促進についても調査・検討を進めていく。

(4) 基本目標4：安全、安心、快適に住める地域をつくる

考え方：だれもが、安全、安心、快適に住める『安心度No.1のこしがや』をつくるため、①効率的で適正な公共施設等の維持管理、②医療・保健・福祉サービスの充実、③防災力・防犯力の強化、などを旨とする

●基本目標における数値目標

数値目標	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績(令和元年度)	
				実績値	進捗率 (%)
今後も住み続けたいと思う市民の割合（「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と思う市民の割合）	%	72.6	75.2	77.0	100.0

●具体的施策の重要業績評価指標（KPI）

《施策①》公共施設等の適正な管理を図る

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
アクションプランの策定率	%	—	100.0	100.0	100.0	計画通り
主要な幹線道路の舗装改良率	%	38.9	49.3	49.0	97.1	計画通り
橋りょうの耐震化率	%	18.1	43.1	20.5	9.6	遅れている

《施策②》地域医療体制の充実及び高齢者を地域で支えあう仕組みを整備する

KPIの名称	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (令和2年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
夜間急患診療所の認知度(基準値はH24年度)	%	64.3	85.0	79.2	72.0	計画通り
オレンジカフェ設置数	か所	—	3	6	100.0	計画通り
特別養護老人ホーム整備率	%	1.23	1.80	1.53	52.6	計画通り

《施策③》防災力・防犯力を強化する

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (令和 2 年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
備蓄資器材の整備率の平均	%	80.0	100.0	96.3	81.5	計画通り
災害情報管理システムと連携したホームページへのアクセス件数	件/年	—	1 万 2,000	4 万 666	100.0	計画通り

《施策④》雨水災害の対策を進める

KPI の名称	単位	基準値 (平成 26 年度)	目標値 (令和 2 年度)	実績		進捗状況
				令和元年度実績値	進捗率 (%)	
公共下水道事業（雨水）整備率	%	66.4	67.4	71.6	100.0	計画通り
ポンプ機器改修率	%	56.4	76.9	66.6	49.8	計画通り
ポンプ場改築・更新率	%	—	18.2	9.1	50.0	計画通り

▲進捗が遅れている K P I について

《施策①》「橋りょうの耐震化率」

平成 3 0 年度から千代田橋及び間久里新田橋、令和元年度から堂面橋の耐震化に取り組んでいるが、施工条件等の変更による事業費の増大に加え、河川内の作業期間規制により工事の延期が必要となったことから、事業の完了までに期間を要している。そのため、施工方法や計画の見直しを進めるとともに、引き続き国庫補助金を活用した事業計画の進捗を図っていく。

●今後検討していく施策の検討状況

施策	検討状況
公共施設のマネジメント	平成27年3月に策定した「越谷市公共施設等総合管理計画 基本方針」に沿った取組みを具体化するため、「越谷市公共施設等総合管理計画 第1次アクションプラン」を令和元年7月に策定した。
新保健センターの整備	令和元年12月25日に完成した。
介護人材の確保	介護保険サービス事業者連絡協議会との共催として、介護フェスタを2年に1度開催し、介護職として働くことを希望している方と事業所のマッチングを実施した。
空き家の適正管理及び活用	越谷市空家等対策協議会を設置し、「越谷市空家等対策計画」を策定した。
地域公共交通網の充実	越谷市地域公共交通協議会等を通じて、公共交通の導入に向け、引き続き関係機関と協議する。
更なる治水対策の推進	効果的な浸水対策について、河川管理者と引き続き、協議を進めていく。
道の駅の整備(再掲)	候補地とした地区について、用地取得や整備における手続き、管理運営を含めた民間活力の導入など、事業化に向けた検討をおこなった。

3 令和元年度の総括

令和元年度の越谷市総合戦略の進捗状況としては、具体的施策として設定した33のKPIのうち、計画通りに進捗しているものが28、計画より遅れているものが5となっており、80%以上が計画通りに実施されています。

また、「今後検討する施策」については、計画期間に留まらず、中・長期的に本市が取り組むべき行政課題である項目もあり、継続的に粘り強く推進していく必要があります。

計画期間の最終年度である令和2年度も引き続き、関係機関・関係者の皆さまと十分連携を図りながら、総合戦略で掲げた4つの基本目標の達成に向け、さまざまな施策を展開してまいります。